



2016. 3. 27
NO. 468

日本共産党 高知県議会 活動報告ニュース 県議会電話 823-9524 高知市丸の内1-2-20
目 録 872-9324 高知市福井1475-3

日本共産党県議会提出のうち 2つの国への意見書 — 全会一致で可決 —



人口減少社会の中、地方自治体が住民福祉の増進という本来の使命をたすことができれば、よりよい社会づくり、よりよい地方自治体のための財政

地方財政の拡充を求める

ヒキニ環境での米水爆実験から62年目になる今年2月、元船員6名と遺族4名が、船員

保護の法適用を求めた。当時の船員は既に8割方亡くなっており、全容と援護と補償を国におまかせ

ヒキニ水爆実験に関する元乗組員等への健康被害について 国の公式見解を求める

県議会 3月18日例会
来年度予算、46億円を審議し、国にわかって意見書を出し、新しい常任委員会や議長、副議長を選出する3月議会が、18日終了しました。
日本共産党県議団は、出さねた9つの意見書議案のうち5つを提出し、最終日も、2人が討論に立ちました。

一方で TPP・消費税増税中止は否決

TPP協定を国会で批准しついでに求めるを否決し、TPPの影響に関する国民の不安を払拭し、対策の確実な実行を求めるが可決。

（日本共産党は、産業破壊を許さず立場から米韓のFTA等入後の韓国の実態などをあけてから、批准すべきではないと、米田県議が討論に立ちました。

消費税増税中止を求めるは否決され、軽減税率の円滑な導入に向け事業者支援の強化などを求めるが可決。

（日本共産党は、内閣官民参事や、世界の識者から、今、消費税をあげべきではないという意見があげられている事などもあけてから、ここまでの軽減税率では、国民の負担を軽減する効果ははたらないことなどをあけてから、中根が討論に立ちました。

てくてく歩記

465



↑上の写真は、3月19日の戦争法反対の丸の内緑地での集会の一コマ。全国いたるところで「戦争法はイヤ」との行動が広がっています。若い子連れの皆さんもいっしょに参加。思いも許さず安にむわわあつたりました。かよはつときどき。

県議会の最終日は、来期の議長・副議長選挙が。議長選では堀江議員に4票。反対33票は武石議員に。副議長選では米田議員に4票。反対33票は橋本議員に。の結果でした。

無料法律相談会
生活

4月7日 ごご6時

九日日本共産党事務所にて
ご予約ください。090-6280-3860
(中根まで)